

## 日漢協新年祝賀会 開催

2025年1月17日(金)、KKRホテル東京(孔雀の間)において、日漢協の新年祝賀会が開催された。当日は、ご来賓42名、会員会社関係者51名、報道関係者9名が参加された。

まず、協会を代表して加藤 照和会長が挨拶を行った。

会長はまず、この数年間を振り返る中で、コロナ禍の苦境を通して「自然治癒力」を高めることの大切さが再認識され、漢方製剤等の新たな強みが明らかになり、今まで以上に漢方に対して期待が高まっている、と述べた。

また、コロナ禍により中断していた日中交流が昨年再開、6年ぶりに協会として訪中団を結成し、中国医保商会等との交流を果たしたことに触れ、引き続き双方間の交流を重ねることにより、安定的な原料生薬の確保に寄与していく考えを表明した。

さらに、安定的な供給体制の強化に全力で取り組むと同時に、「国民の健康への貢献」という原点に立ち返り、なお一層のコンプライアンス意識の醸成を図ることを明言した。

### 【会長挨拶文】

[https://www.nikkankyo.org/action/jkma\\_topix/250123/topix01\\_greeting.pdf](https://www.nikkankyo.org/action/jkma_topix/250123/topix01_greeting.pdf)



【加藤 照和会長】



【会場の様子】

続いて、ご来賓の以下の5名の方々からご挨拶をいただいた。

- ◆ 厚生労働省 医薬局 局長 城 克文様
- ◆ 参議院議員 参議院自民党議員会長 武見 敬三様
- ◆ 一般社団法人日本東洋医学会 会長 三谷 和男様
- ◆ 公益社団法人日本薬剤師会 会長 岩月 進様
- ◆ 日本製薬団体連合会 会長 岡田 安史様

また、公益社団法人日本医師会 会長の松本 吉郎様からの祝電も披露された。

その後、当協会の草柳 徹哉副会長（クラシエ薬品）より乾杯の挨拶があり、歓談の時間となった。

参加者は、終始和やかな雰囲気の中、活発に意見・情報交換を行っていた。

最後は、栃本 大輔副会長（栃本天海堂）が中締め挨拶を行い、盛会のうちに閉会となった。



【城 克文様】



【武見 敬三様】



【三谷 和男様】



【岩月 進様】



【草柳 徹哉副会長】



【栃本 大輔副会長】



【歓談の様子】



【岡田 安史様】